

場の数理とトポロジー

信州大学理学部学部長裁量経費 (研究課題名:「場の数理とその相互用:信州数理科学研究センター特別重点研究」(代表者:井上和行)) から援助を受け標記研究集会を開催します。

日時 : 2013年2月6日(水) ~ 2月8日(金)

会場 : 〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1
信州大学全学教育機構 12 番教室

プログラム

2月6日(水)

- 13:15 ~ 14:15 菅原 祐二 (立命館大学理工学部)
 $N = 2$ および $N = 4$ 次元超共形場理論における modular completion について
- 14:30 ~ 15:30 野原 雄一 (香川大学教育学部)
Integrable systems on Grassmannians and potential functions
- 15:45 ~ 16:45 三鍋 聡司 (東京電機大学)
Introduction to mixed Frobenius manifolds

2月7日(木)

- 9:30 ~ 10:30 吉岡 朗 (東京理科大学理学部)
Star 積について
- 10:45 ~ 11:45 細道和夫 (京都大学基礎物理学研究所)
Seiberg-Witten Theories on Ellipsoids
- 13:15 ~ 14:15 吉岡 朗 (東京理科大学理学部)
Star 積について
- 14:30 ~ 15:30 吉岡 朗 (東京理科大学理学部)
Star 積について
- 15:45 ~ 16:45 酒井 一博 (京都大学基礎物理学研究所)
E 弦理論と Nekrasov 型公式

2月8日(金)

- 9:15 ~ 10:15 岡田 崇 (小山高専)
Homological mirror symmetries and stability conditions
- 10:30 ~ 11:30 佐藤 勇二 (筑波大学数理物質系物理学域)
Gluon scattering amplitudes and two-dimensional integrable systems

世話人: 阿部 孝順 (信州大学)
奥山 和美 (信州大学)
栗林 勝彦 (信州大学) 0263-37-2520